
光闇戦記

チョコビ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

光闇戦記

【Nコード】

N1525H

【作者名】

チヨコビ

【あらすじ】

超大国デイル帝国の中将のユウと他の六人の戦士達が、それぞれ、「嫉妬」「怠惰」「憤怒」「色欲」「強欲」「暴食」「高慢」という心の悪と戦っていきます。シリアスな傾向あり。

光と闇の雲が地へ現れた時、ひとりの神が光を持つ弱き者達に闇を宿し、その者達はいと長き闇の道へと身を投げる。

あらゆる欲望が彼らの身や想い、そして希望を奪い去り、彼らを絶望の天空へ誘う。

望みとは何か、友情とは何か、愛とは何か、力とは何か、糧とは何か、責任とは何か、優しさとは何か…

それぞれの胸中にある罪は違えども神は同じ罰を下すであろう。

何故ならその神もまた、彼らと同じく闇に染まっているから……

第一話：夢

夕日が降り注ぐ中、一人の少年がその影を踊らせていた。

その少年は、17歳か18歳ほどで、その瞳は青空のように澄んでいた。

「うーん…任務も終わったことだし、これから何をしようかなあ…」

彼の名前はユウ。

超大国デイル帝国の軍隊に所属しており、槍を使わせれば帝国一である男として名高い。

デイル帝国の軍隊の階級は高い順に

「大将」

「中将」

「一等兵」

「二等兵」である。

しかし、それだけの能力があるのにも関わらず、ユウは中将である。

それは単純に、大将はユウよりも遥かに技能の優れた戦士達だからである。

それほど、デイル帝国の力は凄まじいのだ。

ユウは夕日をぼんやりと見て、任務を終わらせた達成感をじんわりと味わっていたが、その達成感は滝のようにさらさらと流れ、底へとぶくぶくと落ちていった。

突然、ユウは焦燥感にかられ、美しく輝く夕日に背を向け、デイル帝国城へ戻る道へと駆けていった。

「ここで呑気にしてる場合じゃない！！たくさん任務をこなして早く大将になるんだ！」

ユウには夢があった。

その夢とは、

「デイル帝国一の戦士」になることである。
確かに

「槍を使わせれば帝国一」とは言われているが、それではダメなのだ。

「帝国一の戦士」になること…その夢はユウの胸に、デイル帝国軍に入った時から種となって根付いていた。

今、その種は既に芽を出し、茎も生え、ようやく蕾を付けようとしていた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1525h/>

光闇戦記

2010年10月12日01時03分発行